

## 口述試験 I 課題

令和8(2026)年度  
栃木県職員(大学卒業程度)採用試験〔行政・警察行政〕早期枠

栃木県人事委員会

### 課題「人口減少対策について」

あなたは栃木県庁で働く若手職員です。

本県の合計特殊出生率は2024年に1.15となり、過去最低を更新しています。

また、2024年における本県の人口移動数（都道府県間の転入転出者数）は2,000人を超える転出超過となっています。

活力ある地域の維持が困難となる可能性がある中、本県では2030年に、合計特殊出生率を1.35まで引き上げるとともに、他都道府県への転出超過数を2024年比で半減する目標を設定しました。

そこで、この「静かなる有事」とも表される人口減少の進行に対して、どのような取組が県に求められているか、上司に対するプレゼンテーションを想定し、あなたが考える取組を具体的に提案してください。

※ 現在栃木県に存在する部署名である必要はありません。「まちづくりを所管する部署」や「スポーツ振興を所管する部署」など具体的な業務がわかるものとしてください。

### 【口述試験 I 実施方法】

- ・ 企画提案内容を各自2分以内で述べていただきます。
- ・ 同じグループの受験者間で自由に討論し、グループとして1つの企画をまとめていただきます。
- ・ 試験時間は、企画提案の時間を含めて、約40分です。

### （注意事項）

- ・ 試験室内に口述試験 I の課題を記載した資料を用意します。
- ・ 必要に応じて資料に書き込むことは可能ですが、これ以外の資料は利用できません。
- ・ 試験終了後、資料は回収します。
- ・ 課題に関する質問にはお答えできません。